

千葉支部健康づくり戦略（案）について

1. 千葉支部 課題シート

	課題
1	◎循環器系の疾患による入院医療費が全国平均を上回る。 ・腹囲、血圧等のリスク保有率は男女ともに全国平均を上回る。 ・同診療種別において業態別にみると、「社会保険・社会福祉・介護事業」や「職別工事業」、「設備工事業」といった建設業関係の業態の1人当たり医療費が高い。 ・「道路貨物運送業」、「その他の運輸業」といった運輸業関係の業態の腹囲、血圧リスクが高くなっている。
2	◎腎尿路生殖器系の疾患による入院・入院外医療費が全国平均を上回る。 ・代謝のリスク保有率では男女ともに全国平均を上回る。 ・業態別では「道路貨物運送業」、「その他運送業」といった運輸業関係の代謝リスクが高い。
3	◎食習慣NGの者の割合が全国平均と比較して著しく高い。 ・男女ともに全国平均と比較して食習慣に関する健診時質問項目の「就寝時2時間内夕食あり」、「朝食を抜く習慣あり」の割合が高い。 ・運輸業や建設業は「就寝時2時間内夕食あり」、「朝食を抜く習慣あり」の割合が高い。
4	◎咀嚼能力が低い者の割合が全国平均と比較して著しく高い ・男女ともに全国平均と比較して咀嚼能力が低い者（「噛み難い」者及び「殆ど噛めない」者）の割合が高い。 ・業態別では「道路貨物運送業」、「その他運送業」といった運輸業関係の業態の咀嚼能力が低い。
5	◎喫煙者の割合が全国平均と比較して高い。 ・県内でみると、東葛南部・北部を除き、概ね喫煙率が高い。 ・男女ともに全国平均と比較して喫煙率が高い。 ・業態別では「道路貨物運送業」、「その他運送業」といった運輸業関係の業態、「総合工事業」、「職別工事業」、「設備工事業」といった建設業関係の喫煙率の割合が特に高い。
6	◎健診受診率、特定保健指導実施率が被保険者、被扶養者ともに低い。 ・被保険者健診受診率（生活習慣病予防健診+事業者健診）は全国ワースト3位（59.3%）である。 ・特定保健指導実施率は全国平均と比較して、被保険者ワースト10位（18.2%）、被扶養者ワースト7位（9.5%）と近年横ばい傾向が続いている。

2. 千葉支部 健康づくり戦略（案）

中期戦略プランを踏まえ、当支部における「支部健康づくり戦略」の構成及び主な取組は以下の通りです。

千葉支部健康づくり戦略

I) 戦略目標

健診、特定保健指導、重症化予防、コラボヘルス及びヘルスリテラシーの向上等を通じて、長年支部の課題であるメタボリックシンドローム、腹囲リスク等生活習慣病に関連するリスク、喫煙率や咀嚼能力等の生活習慣の改善につなげるとともに、バイオシミラー使用促進、地域フォーミュラリの導入に向けた取組を着実にを行い、医療費適正化も進めていきます。

II) 戦略概要

千葉県策定の「健康ちば21」や「医療費適正化計画」、支部策定の「データヘルス計画」に基づき、支部が所管する医療費・健診データ等から分析を進め、支部の現状・課題を把握するとともに、社内外での会議体で意見発信し、協定・覚書を締結している関係団体やパートナー企業等と連携して健康課題の改善に向けた取組を進めていきます。

また、事業所訪問を積極的に実施し、事業所とのコラボヘルスを通じて健康寿命の延伸を図っていきます。

なお、支部の加入者1人当たり医療費は全国と比較すると低い水準ではありますが、データ分析にもとづき、意見発信を効果的に行い、医療費適正化につながる取組も進めていきます。

さらに、協会けんぽ全体で近年DXを導入していることから、けんぽアプリやLINE等の広報ツールを有効に活用しながら健康づくりを推進、地域・職域の特性に応じたポピュレーションアプローチ等実施し、加入者の意識・行動変容につなげていきます。

2. 千葉支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）３年間の主な取組

《健康の保持・増進》

[個人の特性に応じた支援]

- ・医療費・健診データ分析に基づき、加入者の年代・地域等の特性に応じた事業展開及び情報発信
- ・けんぽアプリやLINE等を活用した生活習慣改善を目指したコンテンツの提供
- ・自治体や業界団体等協定・覚書を締結している関係団体と連携した保健事業の実施

[健康経営の推進]

- ・健康課題と連動したターゲットを絞った文書勧奨等の実施
- ・自治体や商工会議所、パートナー企業等と連携したセミナー・フォローアップの実施
- ・健康経営実践におけるキーパーソンとなる事業主への働きかけ

[健診の拡充]

- ・被保険者、被扶養者に対する人間ドック健診や生活習慣病予防健診の受診勧奨及び受診機会の拡充
- ・千葉県や自治体と連携したがん検診との同時実施の拡大
- ・千葉県や労働局と連携した事業者健診データ取得勧奨の実施

2. 千葉支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）３年間の主な取組

《健康の保持・増進》

[特定保健指導の量・質の向上]

- ・ 健診機関と連携した健診当日の特定保健指導利用機会の拡充
- ・ 特定保健指導対象者の状況に応じたICT面談の周知の強化及び実施の拡充
- ・ 支部内研修会、外部学会参加等による保健師・管理栄養士の育成

[重症化予防の拡充]

- ・ 胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん及び子宮頸がん検診の結果に基づく受診勧奨
- ・ 自治体や健診機関と連携した未受診者への受診勧奨
- ・ 「千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に沿った取組及びCKDが疑われる未治療者への受診勧奨

[ヘルスリテラシーの向上]

- ・ 産業保健総合支援センター等と連携したメンタルヘルス対策の強化
- ・ 若年層をターゲットとした健康教育の実施
- ・ 地域・職域連携推進協議会や保険者協議会と連携した喫煙対策や歯の健康に関する情報発信
- ・ 健康保険委員や健康づくり担当者に対する研修会や広報誌等によるタイムリーな情報提供及び健康意識の醸成

2. 千葉支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）3年間の主な取組

《良質かつ効率的な医療の推進》

[医療提供体制の確保・充実に向けた取組]

- ・「医療計画」や「医療費適正化計画」に係る他の保険者等とも連携した積極的な意見発信
- ・データ分析・結果にもとづいた効果的な意見発信
- ・健診機関が不足しているエリアに対する契約機関の拡大及び情報交換
- ・1都3県支部と連携した健診実施機関情報の提供

[医療費の適正化]

- ・医療機関等への働きかけを中心としたジェネリック医薬品、バイオシミラーの使用促進
- ・地域フォーミュラの導入・運用に向けた各種関係団体との連携、意見交換
- ・広報誌やLINE等を活用した上手な医療のかかり方の周知、啓発